

### 勉強時間と方法

2年生の皆さんは、定期テスト前の勉強方法で、決まったものはありますか。1年生の皆さんはどうですか。3年生の皆さんは、1・2年生に紹介したいような勉強方法がありますか。

私の場合は、皆さんに紹介できるような勉強方法はありません。なぜなら、勉強時間が短すぎて、方法がどうだこうだというレベルではなかったからです。代わりに私の長男の中学時代のことを紹介します。

私の長男は、テストの順番の変動（へんどう）が大きい人でした。40番くらいは上がったり下がったりしていました。話を聞くと、勉強方法がうまくいったときは上がって、うまくいかなかったときは下がるのだと言うのです。

そのときは、そんなに勉強方法が影響するのかと思っていました。彼は、勉強の方法と言っていました。順位が下がったときは、そもそも勉強時間が足りなかったのだと思います。

それでも、彼がいろいろと試すタイプであることは確かでした。テストの度（たび）に自分に合った勉強方法を探（さぐ）っていたのだと思います。彼は、定期テストよりも実力テストの方が結果がいいタイプでした。逆に、実力テストよりも定期テストの方がいい人もいます。どちらもあまり変わらない人もいます。

2年生の冬になりました。彼の順位が、今までで一番よくなりました。彼曰（いわ）く、うまくいったのだそうです。彼なりに、自分に合った勉強方法が見つかったのだと思います。3年生になってからは、うまくいった勉強方法を続けていったのだと思います。

勉強方法とは、どういうことでしょうか。例えば、漢字を覚えて使えるようにするのに、皆さんはどんな方法をとっているのでしょうか。きっと、人によって少しずつ違うはずです。英語の単語はどうでしょうか。これも、人によって違うはずです。

どんな方法が自分に合っているかどうかは、試してみないとわかりません。何分勉強したら休憩を入れるというスタイルも、いろいろとやってみないとわかりません。夜に勉強する夜型か朝に勉強する朝型かも、やってみないとできるかどうかはわかりません。

勉強時間はとっているのに、思うような結果が出ない人はいないでしょうか。もしかしたら、方法を変えたほうがいいのかもかもしれません。うまくいかなかったら、別な方法を考えてみる。こういった姿勢は、世の中に出ても役立つものです。

勉強でも部活動の練習でも、方法は一つではありません。もっとこうしたらいいのではないかと工夫をしてみる経験は、あとで必ず生きてくるはずです。皆さんの人生の役に立つはずです。まずは、勉強時間と方法について考えてみましょう。